

日本産木材輸出の「新しい展開」 米国向け構造材のグレーダー育成に向けたセミナー ～自社工場での格付の実現に向けて～

国産のスギやヒノキを米国向け構造用製材として輸出するためには、米国の木材検査機関が認定するグレーダー（格付資格者）による格付けが必要です。

これまで、日本国内に米国資格を持つグレーダーはおらず、輸出するためには米国の現地工場で格付する必要がありました。国内で米国のグレーダー資格者の養成・認定が実現すれば、国内で格付けした製材を米国へ直接輸出する基礎的な条件が整います。

本セミナーでは、米国構造用製材格付規則（NGR）の基礎や国内グレーダーの養成、自社工場からの輸出に向けたロードマップ等について解説します。

内容

- ☑ 1. 米国構造材市場参入に向けた環境整備の状況
- ☑ 2. 日米木材規格・規則(JAS・NGR)の違い
- ☑ 3. 国内グレーダー養成（米国のグレーダー資格者へのステップ）
- ☑ 4. 自社工場からの輸出に向けたロードマップ

東京会場

日時：2026年11月13日（金）

13:30～15:00

会場：林友ビル 6F 大会議室
（東京都文京区後楽）

定員：40名 Zoom配信あり

大阪会場

日時：2026年12月18日（金）

13:30～15:00

会場：エルおおさか本館 5F 研修室 2
（大阪府中央区北浜東）

定員：40名 Zoom配信あり

講演者

- ・一般社団法人 全国木材検査・研究協会 理事・検査部長 佐藤 雄一 氏
 - ・米国検査機関（PLIB）専門家
- （※米国専門家による講演は事前収録した映像を上映いたします。）

申込方法

右のQRコードまたは下記URLより申し込みください。

URL：<https://www.jawic.or.jp/apply/26grader/>

申込〆切：東京会場：11月5日、大阪会場：12月10日
なお、会場参加は定員になり次第〆切



お問い合わせ先

一般財団法人 日本木材総合情報センター（東京都文京区後楽1-7-12）

担当：渡邊 03-3816-5595 e-mail: kokunai@jawic.or.jp

中止・変更等は日本木材総合情報センターホームページにてお知らせいたします。 <https://www.jawic.or.jp/>

※本セミナーは、林野庁補助事業により実施しています。